

# 所得額の申立書 【公的年金給付等受給者】

**記載例**

○「収入額の申立書(申請者本人用)」の【要件】又は「収入額の申立書(扶養義務者等用)」の【要件】を満たさなくても、以下の【所得要件】を満たせば支給の対象

収入額の申立書で対象にならなかった場合のみ、こちらの提出が必要です。本書類を提出する場合は併せて「収入額の申立書」もご提出ください。  
※扶養義務者も同じ様式を使用できます。

★所得で申し立てたい方の氏名を記載の上、その方の申請者からみた属性にチェック

氏名	中央 花子	属性	<input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 父母 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 子
----	-------	----	--

以下、上記の氏名の方についての必要な情報を記入してください。

A 「収入額の申立書(申請者本人用)」の②または「収入額の申立書(扶養義務者等用)」の③の金額を記入してください。	
年間収入額	4 5 0 0 0 0 0 円

給与収入がある方で控除額が分からない場合は源泉徴収票で確認することができます。

**控除等**

B Aの年間収入額のうち、養育費に係る控除の額(前々年分)	
養育費を記入した方	4 8 0 0 0 0 円

※養育費の20%の金額を記入してください。  
※1円未満の端数が生じる場合は四捨五入してください。

C Aの年間収入額のうち、給与収入に係る給与所得控除の額(前々年分)	
給与収入を記入した方	1 8 5 0 0 0 0 円

※前々年(令和3年1月から令和3年12月まで)の控除額を記入してください。

D Aの年間収入額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の額(前々年分)	
事業収入又は不動産収入を記入した方	0 円

※前々年(令和3年1月から令和3年12月まで)の経費を記入してください。  
※帳簿等の上記の経費が分かる書類を提出してください。

E Aの年間収入額のうち、公的年金等収入に公的年金等控除の額(前々年分)	
年金収入を記入した方	7 0 0 0 0 0 円

※下記の表より控除額を確認し、記入してください。

公的年金等控除	65歳未満	①Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計) 分が130万円以下の方	→ 70万円
		②" 130万円超410万円以下の方	→ 公的年金等収入分×25%+37.5万円
		③" 410万円超770万円以下の方	→ 公的年金等収入分×25%+37.5万円
	65歳以上	①Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計) 分が330万円以下の方	→ 120万円
		②" 330万円超410万円以下の方	→ Aの額のうち公的年金等収入分×25%+37.5万円
		③" 410万円超770万円以下の方	→ Aの額のうち公的年金等収入分×15%+78.5万円

公的年金を受給している方は、この表を参考に控除額を算出してください。

F その他の控除				
(控除名)	a	円	e	円
(控除名)	b	円	f	円
(控除名)	c	円	g	円
(控除名)	d	円	h	円
その他控除額合計(a+b+c+d+e+f+g+h)		円		

※令和3年の課税証明書に記載のある、以下の控除の金額を記入してください。

- ・雑損控除【記載額】
- ・医療費控除【記載額】
- ・小規模企業共済等掛金控除【記載額】
- ・障害者控除【27万円】
- ・特別障害者控除【40万円】
- ・寡婦控除(児童の母の場合を除く)【27万円】
- ・ひとり親控除(児童の父母の場合を除く)【35万円】
- ・勤労学生控除【27万円】

その他、肉用牛の売却による事業所得がある場合や、純損失の繰越控除などがある場合にも記入していただけます。  
なお、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除、配偶者控除、扶養控除及び基礎控除については記載できません。  
※控除が4つ以上ある場合は、一つの控除名の欄に、2つの項番又は控除名を記入してください。

控除の対象となるものは、こちらに記載のものとなります。

G 社会保険料相当額	
	8 0 0 0 0 0 円

※一律に8万円の控除となるため、記載不要です。

H 各控除等の控除後の所得額 A - (B + C + D + E + F + G)	
年間所得額	1 8 2 2 0 0 0 円

→扶養親族が1人の場合には、Hが230万円未満であれば【所得要件】を満たすため、Iの記載は不要です。

(次ページに続きます。)

I 要件に該当するか確認してください。

受給者が父母

受給者が父母以外

(1) 以下のどちらか当てはまる方を選択してください。

「収入額の申立書」(申請者本人用)  
収入基準Aの方

その他の方

(2) 「収入額の申立書」(申請者本人用又は扶養義務者等用) 【☆】と同じ人数にチェックしてください。

チェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	1,920,000円
<input type="checkbox"/>	1人	2,300,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2人	2,680,000円
<input type="checkbox"/>	3人	3,060,000円
<input type="checkbox"/>	4人	3,440,000円
<input type="checkbox"/>	5人	3,820,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額を記入してください。

チェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	2,360,000円
<input type="checkbox"/>	1人	2,740,000円
<input type="checkbox"/>	2人	3,120,000円
<input type="checkbox"/>	3人	3,500,000円
<input type="checkbox"/>	4人	3,880,000円
<input type="checkbox"/>	5人	4,260,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額を記入してください。

(3) 「収入額の申立書」(申請者本人用又は扶養義務者等用) 【☆】を用いて計算をしてください。

i (2) で選択した基準額	2,680,000 円
ii ☆の◎の数×150,000円	150,000 円
iii ☆の○の数×100,000円	0 円
<b>所得基準額 (i + ii + iii)</b>	<b>2,830,000 円</b>
	V
<b>年間所得額 (表面のH)</b>	<b>1,822,000 円</b>

<b>収入額の申立書に記載した内容 と同じ額を記入してください。</b>	
i	円
ii ☆の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
<b>所得基準額 (i + ii)</b>	円
	V
<b>年間所得額 (表面のH)</b>	円

→【所得要件】Hの年間所得額が所得基準額より低いこと

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名を記入してください。)

- 【所得要件】に該当します。  控除額が分かる書類(帳簿等)を提出しています。(前ページのD欄を記入した場合のみ)
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、区が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報、税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 ○年 ○月 ○日

申請者氏名 中央花子 ※

扶養義務者氏名 ※

※氏名欄は自署してください。

必ずすべての確認事項にが必要です。  
また本人署名(扶養義務者の場合は扶養義務者署名)がない場合は一度申請書をお返しし、再度ご記入いただく場合もあるので、必ず記入をお願い致します。  
※扶養義務者の署名については、必ず扶養義務者本人が記入するようお願い致します。